



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月12日

上場会社名 理研計器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7734 URL <http://www.rikenkeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 久悦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 新居田 卓史

TEL 03-3966-1128

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日 2019年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	16,118	3.1	3,167	3.2	3,262	3.8	2,371	11.6
2019年3月期第2四半期	15,633	14.1	3,070	36.9	3,390	40.6	2,681	72.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,487百万円 (1.1%) 2019年3月期第2四半期 2,573百万円 (24.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	101.99	
2019年3月期第2四半期	115.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	57,448	48,147	80.2	1,980.38
2019年3月期	56,851	46,212	77.6	1,897.19

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 46,050百万円 2019年3月期 44,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		15.00		21.00	36.00
2020年3月期		18.00			
2020年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金 17円00銭 記念配当金 4円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,150	1.6	5,300	3.8	5,550	1.2	3,750	8.5	161.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	23,661,000 株	2019年3月期	23,661,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	407,666 株	2019年3月期	407,458 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	23,253,463 株	2019年3月期2Q	23,253,677 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境・企業収益の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。先行きにつきましては、米中貿易摩擦・中国経済の先行き・英国のEU離脱問題などが世界経済に与える影響に留意が必要な状況が続いております。

当社グループの属する産業防災保安機器業界におきましては、主要顧客である半導体業界の設備投資計画が先送りとなり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなかで、当社グループは、幅広い業界からの引き合いがある当社製品・サービスの強みを活かして需要を着実に成果に結びつけるとともに、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、積極的な営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に継続して取り組んで参りました。

これらの諸施策の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は161億1千8百万円（前年同四半期比3.1%増）、連結営業利益は31億6千7百万円（前年同四半期比3.2%増）、連結経常利益は32億6千2百万円（前年同四半期比3.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億7千1百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

なお、連結経常利益の減益要因は、主に為替差損益によるものであり、親会社株主に帰属する四半期純利益の減益要因は、主に前年同期に計上した「段階取得に係る差益」約4億2千4百万円の影響によるものであります。

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に代えて機種別の売上の状況を以下に記載いたします。

① 定置型ガス検知警報機器

当第2四半期連結累計期間の定置型ガス検知警報機器の連結売上高は、107億1千5百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

② 可搬型ガス検知警報機器

当第2四半期連結累計期間の可搬型ガス検知警報機器の連結売上高は、48億8千4百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

③ その他測定機器

当第2四半期連結累計期間のその他測定機器の連結売上高は、5億1千8百万円（前年同四半期比28.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して5億9千7百万円増加し、574億4千8百万円（前連結会計年度末比1.1%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して4億7千9百万円減少し、345億4百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億4千5百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が5億1千5百万円増加した一方、有価証券が16億5千2百万円減少したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して10億7千6百万円増加し、229億4千4百万円となりました。これは主に、春日部新棟（生産センター）新築工事の工事着手金を支払ったこと等により建設仮勘定が13億9千8百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して13億3千7百万円減少し、93億1百万円（前連結会計年度末比12.6%減）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して11億4千6百万円減少し、74億4百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が6億9百万円減少したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1億9千万円減少し、18億9千6百万円となりました。これは主に、長期借入金が1億6千4百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して19億3千4百万円増加し、481億4千7百万円（前連結会計年度末比4.2%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益23億7千1百万円を計上し、剰余金の配当が4億8千8百万円あった結果、利益剰余金が18億8千3百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して6億7百万円減少し、137億3千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を32億6千2百万円、減価償却費を5億9千万円計上した一方で、売上債権の増加額が5億6千1百万円、法人税等の支払額が7億5千万円であったこと等により、15億4千6百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して収入が4億9千3百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入5億4千3百万円、定期預金の払戻による収入5億2千7百万円、有価証券の償還による収入が5億2千万円あった一方で、有形固定資産の取得による支出16億8百万円、有価証券の取得による支出7億7千万円があったこと等により、△11億9千4百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が7億7千2百万円の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額4億8千7百万円、長期借入金の返済による支出1億9千4百万円があったこと等により、△8億3千8百万円と前年同四半期連結累計期間と比較して支出が1億1千3百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,353,811	7,998,883
受取手形及び売掛金	9,037,985	9,553,375
電子記録債権	2,432,938	2,438,606
有価証券	10,195,478	8,542,816
商品及び製品	2,705,157	2,593,391
仕掛品	1,958,970	1,832,887
原材料及び貯蔵品	738,460	993,077
その他	568,054	559,599
貸倒引当金	△7,177	△8,397
流動資産合計	34,983,678	34,504,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,522,570	7,371,905
機械装置及び運搬具(純額)	242,315	234,877
土地	3,770,986	3,770,094
建設仮勘定	48,647	1,447,392
その他(純額)	991,305	897,985
有形固定資産合計	12,575,824	13,722,255
無形固定資産		
のれん	1,015,446	917,060
顧客関連資産	1,183,702	1,093,217
その他	579,413	508,320
無形固定資産合計	2,778,563	2,518,598
投資その他の資産		
投資有価証券	4,454,198	4,600,636
退職給付に係る資産	672,700	729,043
その他	1,391,501	1,379,132
貸倒引当金	△5,457	△5,457
投資その他の資産合計	6,512,942	6,703,355
固定資産合計	21,867,329	22,944,209
資産合計	56,851,008	57,448,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,533,319	2,923,564
短期借入金	995,000	965,000
未払法人税等	812,009	927,375
賞与引当金	832,107	846,851
製品保証引当金	163,052	131,618
受注損失引当金	23,825	3,734
その他	2,191,991	1,606,739
流動負債合計	8,551,306	7,404,883
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	850,580	686,460
資産除去債務	2,691	25,059
その他	933,852	884,757
固定負債合計	2,087,124	1,896,276
負債合計	10,638,431	9,301,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	2,826,219	2,826,219
利益剰余金	37,490,361	39,373,631
自己株式	△238,651	△239,045
株主資本合計	42,643,428	44,526,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,461,339	1,642,185
為替換算調整勘定	11,632	△118,031
その他の包括利益累計額合計	1,472,971	1,524,153
非支配株主持分	2,096,176	2,096,830
純資産合計	46,212,576	48,147,289
負債純資産合計	56,851,008	57,448,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	15,633,195	16,118,023
売上原価	8,240,956	8,538,051
売上総利益	7,392,239	7,579,971
販売費及び一般管理費	4,321,801	4,412,500
営業利益	3,070,437	3,167,471
営業外収益		
受取利息	19,261	34,221
受取配当金	45,029	43,593
為替差益	211,627	—
持分法による投資利益	25,608	—
受取保険金及び配当金	18,715	27,342
雑収入	22,576	30,357
営業外収益合計	342,817	135,513
営業外費用		
支払利息	14,650	14,143
為替差損	—	23,296
固定資産除却損	342	1,299
支払補償費	189	—
有価証券売却損	7,175	1,629
雑損失	226	484
営業外費用合計	22,584	40,853
経常利益	3,390,670	3,262,131
特別利益		
段階取得に係る差益	424,546	—
固定資産売却益	10,782	51
投資有価証券売却益	105,986	—
特別利益合計	541,315	51
特別損失		
固定資産売却損	9,276	99
固定資産処分損	212,262	—
特別損失合計	221,538	99
税金等調整前四半期純利益	3,710,447	3,262,083
法人税、住民税及び事業税	843,483	881,482
法人税等調整額	77,816	△68,181
法人税等合計	921,300	813,301
四半期純利益	2,789,147	2,448,781
非支配株主に帰属する四半期純利益	107,526	77,187
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,681,620	2,371,593

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	2,789,147	2,448,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,830	217,047
為替換算調整勘定	△137,624	△178,546
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,133	—
その他の包括利益合計	△215,588	38,501
四半期包括利益	2,573,559	2,487,283
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,498,173	2,422,775
非支配株主に係る四半期包括利益	75,385	64,507

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,710,447	3,262,083
減価償却費	552,346	590,968
のれん償却額	59,363	71,854
段階取得に係る差損益(△は益)	△424,546	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	847	1,418
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,570	14,744
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△97,745	△31,434
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△51,806	△56,343
受注損失引当金の増減額(△は減少)	10,473	△20,091
受取利息及び受取配当金	△64,290	△77,814
受取保険金	△18,715	△27,342
支払利息	14,650	14,143
為替差損益(△は益)	△20,431	87,290
持分法による投資損益(△は益)	△25,608	—
固定資産売却損益(△は益)	△1,506	47
固定資産除却損	342	1,299
固定資産処分損益(△は益)	212,262	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△105,986	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,131,519	△561,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	△416,359	△43,974
仕入債務の増減額(△は減少)	365,195	△588,038
未払消費税等の増減額(△は減少)	167,604	△59,341
有価証券売却損益(△は益)	7,175	1,629
その他	43,450	△429,728
小計	2,790,215	2,149,609
利息及び配当金の受取額	64,773	78,297
利息の支払額	△14,650	△14,143
保険金の受取額	61,357	83,680
法人税等の支払額	△861,372	△750,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,040,323	1,546,870

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△989,256	△770,301
有価証券の売却による収入	598,431	543,732
有価証券の償還による収入	—	520,826
定期預金の預入による支出	△647,520	△260,250
定期預金の払戻による収入	582,360	527,787
有形固定資産の取得による支出	△444,818	△1,608,882
有形固定資産の売却による収入	127,363	134
有形固定資産の除却による支出	△212,262	—
無形固定資産の取得による支出	△42,509	△81,128
投資有価証券の取得による支出	△2,193	△66,064
投資有価証券の売却による収入	138,597	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	469,857	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△421,950	△1,194,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△194,120	△194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△112,535	△101,246
自己株式の純増減額 (△は増加)	△76	△393
配当金の支払額	△418,019	△487,972
非支配株主への配当金の支払額	—	△54,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△724,751	△838,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,305	△122,583
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	886,315	△607,961
現金及び現金同等物の期首残高	12,239,806	14,346,462
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,126,122	13,738,500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱いの適用)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 2018年9月14日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、在外子会社等において国際財務報告基準第9号「金融商品」を適用し、資本性金融商品の公正価値の事後的な変動をその他の包括利益に表示する選択をしている場合に、連結決算手続上、当該資本性金融商品の売却損益相当額及び減損損失相当額を当期の損益として修正することとしました。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。